



かきのみ園だより

<令和4年4月>

渋谷区山谷かきのみ園

ご入園・ご進級 おめでとうございます



施設長・園長 森山 未来

かきのみ園の門を入った右側に小さな花壇があります。その花壇に色とりどりのかわいらしい花が咲き始め、春のやさしい風にそよそよと揺れています。山谷かきのみ園の園歌に、「♪ご門の花壇はきれいだね 赤青 黄色に 緑色 みんなでじょうずにごあいさつ…」と、あります。歌詞のとおり、子供たちの入園や進級を心待ちにして、「おはよう！早くおいでよ、待っているよ！」と、歌っているようにも見えます。

改めまして、お子さまのご入園、ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

令和4年度が、始まりました。今年度は、1歳児クラス：ひよこ組5名（新入園児）、2歳児クラス：りす組9名（1名新入園児）、3歳児クラス：うさぎ組7名、4歳児クラス：きりん組21名（10名進級児、11名新入園児）、5歳児クラス：ぞう組25名の合計67名の園児でスタートいたします。

新しい環境で安心して過ごすようになるまでは、ドキドキや緊張が大きくなって当然です。どのクラスの子も、ともすれば、大人も、同じ心もちかかもしれません。この場所が、自分の居場所となっていくように、慌てず、焦らず、少しずつ、前進していきたいと思えます。よろしく願いいたします。

さて、山谷かきのみ園の教育目標は、以下のとおりです。

◎教育目標

幼児一人一人のよさを大切に、互いに認め合える教育を行うことを基本に、好奇心あふれ、心豊かな幼児の育成を目指す。

- ・夢中になって遊びを楽しむこども
- ・人と触れ合い、気持ちが通じ合うことを喜ぶこども
- ・自分の思いをもって行動できるこども

園の教育の基本となるのは、「一人一人のよさを大切にする」「互いに認め合う」ということです。そして、目をキラキラと輝かせ、心を弾ませて過ごす子供たちの姿が浮かんでまいります。皆さまの目に映るお子さまの姿は、いかがでしょう。

人間の成長は、過程（どのような試行錯誤があるか）と積み重ね（自分の事として捉えているか）の上に成り立っていくものです。時に、行きつ戻りつしながら、その人にしか辿ることのできない道を織り上げていくのが、その人の歩みとも言えるでしょう。ぜひ、ありのままの子供たちの「今」を心に留めて、一緒にスタートしていただければ幸いです。そして、子供たち一人一人が、園で経験する全てのことを通して、自分自身と出会い、他者と出会い、様々なことを乗り越えて伸びやかに成長していくことを願っております。

また、対話によってお互いを理解し、知ろうとすることも非常に大切です。縁あって、かきのみ園でつながった私たちです。子供も大人も、全ての人が対話と関わりを通して、互いのよさや持ち味を發揮し合えるようにしたいと考えます。ぜひ、話しましょう！コロナ禍で、遠慮気味にしてきた互いのコミュニケーションを活発にし、今できる方法で対話を重ねてまいりましょう。

世界に目を転じるとき、この小さなコミュニティで子供たちが心を培い、自分の意志で行動する喜びを感覚的に身に付け、生涯にわたって発揮していくことの大切さも思わされております。他者と共に生きるための愛と知恵が、子供たちの心内に育まれますように……。

令和4年度の本園の教育、保育活動に、保護者の皆様、地域の皆様、また関係各位のご理解とご協力を賜わることができれば幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。